

第33回小川和紙マラソン大会の充実！ランナー待望の「豚汁」提供を再開へ

AQ 補助金の大幅増が示されたが、増額は「新たなメイン会場の使用」と「事業規模の拡大」に起因するものです。リニューアル後の「道の駅」において、更衣室などの確保として、テント40張分の借上料を見込みました。また、ゲストランナーの招聘費や、駅と会場間を結ぶ送迎バスに係る費用を計上しています。参加者から希望の絶えなかつた「豚汁の提供」も再開する予定です。

Q 上位300人に地域通貨券

AQ 令和6年7月からスタートした「いきいきシニアポイント事業」だが、取組の充実等は。

A 令和7年度は、前年度の参加者で合計ポイント上位300人に限って、奨励品の地域通貨券（3000円）を郵送する費用を見込みました。新たに対象となる65歳の年齢到達者及び転入者には、介護保険証に同封し、案内をしています。なお、ポイント付与の対象に、町社会福祉協議会のボランティアセンターへ登録のある団体や個人の追加を進めています。

Q 町立保育園で「おむつ処理」を始めるに至った背景等は。

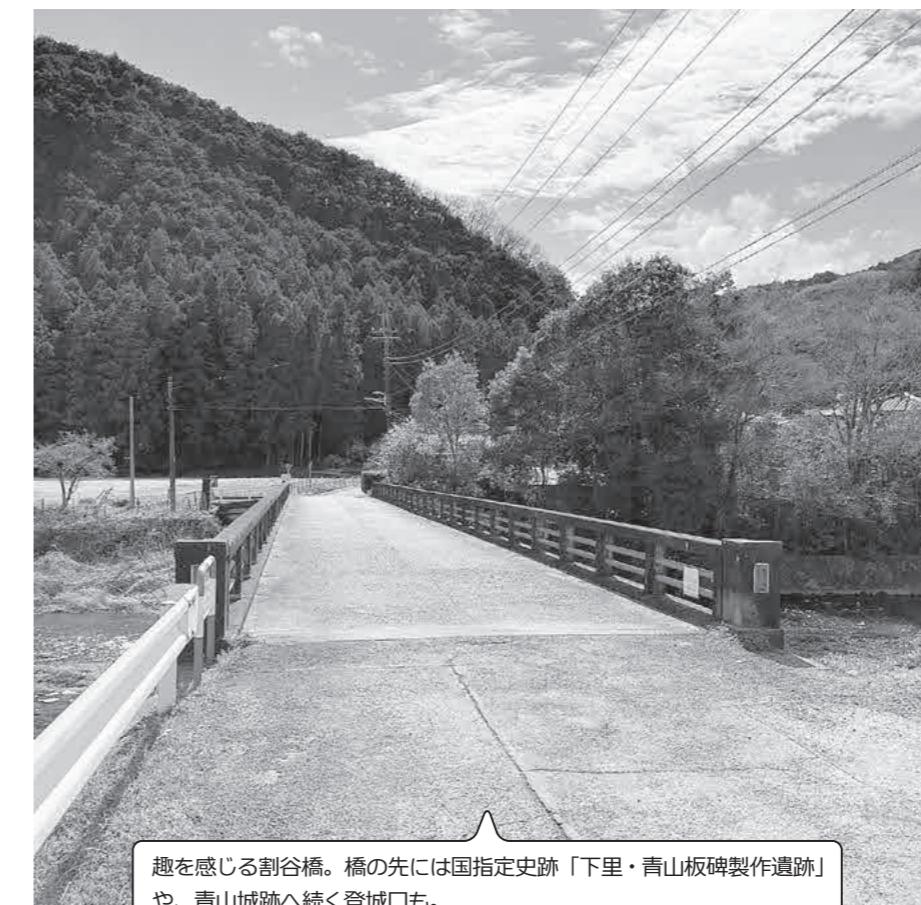
A 県内の自治体においても「自園処理」が進んでいる中で、保護者・職員双方の負担軽減につながると捉えています。また、私立保育園に対しても、処理に係る備品購入費の一部を助成し、取組を促します。

おむつの自園処理

Q 県内の自治体においても「自園処理」が進んでいる中で、保護者・職員双方の負担軽減につながると捉えています。また、私立保育園に対しても、処理に係る備品購入費の一部を助成し、取組を促します。

Q 既に防災士資格を有する住民等の把握や活用方法は。 **A** 自主防災組織を運営する各区長に依頼する中で検討します。また、活用については、各種のイベ

Q 既に防災士資格を有する住民等の把握や活用方法は。 **A** 自主防災組織を運営する各区長に依頼する中で検討します。また、活用については、各種のイベ



特別会計予算

人口減で被保険者数は減少も1人当たり医療費は増額傾向

下水道事業会計

Q 一般会計からの補助金が減少しているが、要因等は。

A 経営戦略の改定や、全体計画の見直しに係る業務が完了したことで、委託料が減少しました。また、農業集落排水事業で進めてきた施設の統合工事が済み、「奈良梨・上横田地区クリーン施設」での処理を終了し、「新川地区水循環センター」に統合します。施設の管理に要する費用が減額となることに伴って、一般会計からの補填も減少を見込んでいます。

Q エアコン設置までのスケジュール等、取組の詳細は。

A 令和7年7月を目途に実施設計を進めています。また、8月には工事事業者の選定を行い、9月から工事に着手し年内の設置を予定しています。併せて、災害等の停電時においても利用ができるよう「LPGガスバルク」と「非常用発電機」の新設も行います。

Q 空調の利用に係る「ストはど」の程度見込んでいるか。また、使用に関したマニュアル等の作成は、当該空調の電気料として「年間約160万円」を見込んでいるところですが、「空調設備整備臨時特例交付金」の活用で、光熱水費に対する交付税措置が受けられます。また、学校開放等で使用する場合の利用方法や使用料などについては、関係課と協議し調整したいと考えています。

令和6年度一般会計補正予算

祝！令和7年4月「小川中学校」開校災害時も利用可能！体育館にエアコン設置へ

試行「路線バス通学」

Q 「下里地区」の児童に対しても、路線バスによる通学が試行されるようだが、背景等は。

A 令和7・8年度の2年間を試行期間とし、停留所「下里」「白根」「伝統工芸会館前」～「小学校前」「小学校東」の間における上下校を試行的に導入します。近隣でも小中学校の再編が進む中でスクールバスの需要が高まり、運転士や車両の不足、借上料の高騰が起っています。それら課題解決につながる1つの手段として取り組む方で、乗降客数が減少する路線バス活用の促進にも寄与するものと捉えています。

ントや防災訓練・防災講座などに参加を依頼し、防災士の重要性をPRすること等を考えています。

AQ 対象となる橋や工事内容等は、補修工事として、小川地内「大寺橋」・下里地内「割谷橋」・青山

小川地内「相生橋」の3橋を予定し、長寿命化を図っていきます。また、耐震補強工事としては、下里地内「島根橋」を見込み、2つある橋脚の巻き立て工と、変位制限装置の設置を予定しています。



小川町議会だよりは

写真にコダワル！

写真は編集委員が「撮る」「選ぶ」。キャプション（写真説明）も工夫します。

自分でつくる みんなで支える
健康づくり」を合言葉に
健康に過ごしましょう！



健康福祉課保健師
飯塚洋生さん 児玉裕華さん